

報道各位

お世話になっております。

アーカスプロジェクト 2014 いばらきのアーティスト・イン・レジデンスプログラムについてお知らせいたします。本プログラムの詳細につきましては、アーカススタジオまで直接ご連絡ください。

2014 年度アーティスト・イン・レジデンスプログラム 招へいアーティストのお知らせ

今年で 20 周年を迎えるレジデンスプログラムの招へいアーティストが決定しました。

アーティストの選考については、4 月末に応募を締め切り、過去最高 640 名（前年度比 296 名増）の応募者の中から、最終審査を日本人ゲストキュレーターの西川美穂子（にしかわ みほこ）氏、海外審査員／キュレーターのアブデラ・カルム氏、またアーカスプロジェクトのアドバイザー南條史生（なんじょう ふみお）氏の 3 名にて行い、下記の 3 名に決定しました。

本年度は、オランダ、アルゼンチン、キプロスから 3 名のアーティストが、8 月下旬に守谷市を訪れて 100 日間市内に滞在し、もりや学びの里にあるアーカススタジオで制作活動を行います。

【招聘期間】

平成 26 年 8 月 26 日(火)～12 月 3 日(水) 計 100 日間

【歓迎レセプション】

平成 26 年 8 月 29 日(金) 18:00～19:30(予定) 会場:国際交流研修センター(茨城県守谷市緑 2-1-1)

【滞在制作成果発表(オープンスタジオ)】

10 月中旬と 11 月中旬の 2 回を予定 会場:アーカススタジオ(茨城県守谷市板戸井 2418 もりや学びの里内)

【滞在アーティストプロフィール】

セイト・バトル・クルト (Seyit Battal Kurt)

オランダ出身/36歳/男性/1978年生まれ

2010 年サンドバーグ・インスティテュート(アムステルダム)

で修士号を取得。

主に映像作品を制作している。近年ではドキュメンタリーの手法を用い、アイデンティティ、移民や移住に伴う問題、伝統文化の近代化、グローバル化していく世界について取り扱う。



過去の活動では、Now&After' 14 インターナショナル・ビデオアート・フェスティバル(モスクワ/2014)、第 2 回マルティンビエンナーレ (トルコ/2012)、上海国際博覧会 (上海/2010)、第 53 回ヴェネツィア・ビエンナーレ (イタリア/2009) 等への参加、キョンギ・クリエーション・センター (韓国/2012) でのレジデンスに参加する等、国際的な活動を展開している。トークやレクチャー等も多数行う。

滞在中は食文化の生産、流通、消費などを通じた世界と地域の関係について調査し、制作する予定。

フロレンシア・ロドリゲス・ヒレス (Florencia Rodríguez Giles)

アルゼンチン出身/35歳/女性/1978年生まれ

2002年ナショナル・ユニバーシティ・インスティテュート・オブ・アーツ (ブエノスアイレス)で学士号(絵画専攻)を取得。2010-12年スカラシップを受け、トルクアト・ディ・テラ大学(ブエノスアイレス)にて視覚芸術におけるプロジェクトの分析および開発を学ぶ。

絵画、彫刻、舞台装置を制作し、舞台の演出、パフォーマンスを行うなど複合的な方法を用い、幻想的な物語や叙述詩を生み出す作品を制作している。

主な個展に、「Círculos en movimiento」(MAMBA Museum of Modern Art of Buenos Aires/アルゼンチン/2013)、「Posesión」(Ruth Benzacar Gallery/アルゼンチン/2011)などがある。日本での活動には、原美術館での「ホームアゲイン - Japanを体験した10人のアーティスト」(東京/2012)への参加や、2人展「Paper Plays」(ギャラリーサイド2/東京/2010)などがある。

滞在中は「夢」を題材に、住民対象のワークショップを行い、人びとの共通意識について調査し制作する予定。

**コンスタンティノス・タリオティス (Constantinos Taliotis)**

キプロス出身/31歳/男性/1983年生まれ

2006年ロンドン芸術大学チェルシー・カレッジ・オブ・アート・アンド・デザインの学士号(ファインアート)を取得。2008年ミドルセックス大学で修士号(哲学・現代批評理論)を取得。

映画の中で使われる表現技法を用いて、写真や建築、彫刻など様々な作品を制作する。

2012年にクンストラハウス・ベタニエン(ベルリン)、2014年にISCP(ニューヨーク)のレジデンスに参加。2013年には第55回ヴェネツィア・ビエンナーレ、キプロスパビリオン(イタリア)に参加。

主な個展に、「50 YEARS OF JAMES BOND AGAINST ARCHITECTURE」(パイロットギャラリー/イスタンブール/2013)、「CASTING MODERNIST ARCHITECTURE」(クンストラハウス・ベタニエン/ベルリン/2012)などがある。舞台のデザインやアーティストリックディレクター等も手がける。

滞在中は、日本における近代建築、車・バイクなど移動手段の歴史、また映画などについて研究し、地域の人たちや専門家と対話を繰り返すことで、日本の現代社会について調査し、制作する予定。

**【プレスリリースに関するお問い合わせ】**

アーカススタジオ 広報担当 増記 多佳子(ますき たかこ)

〒302-0101 茨城県守谷市板戸井 2418 もりや学びの里内 アーカススタジオ

TEL: 0297-46-2600 E-mail: arcus@arcus-project.com

Web: www.arcus-project.com FB: <http://facebook.com/arcusproject> TW: <http://twitter.com/arcusproject>